

授業科目名	【G】	憲法(統治) I	区分	開講年次	【G】 2	単位数	【G】 2
	【EF】	憲法(統治) I			その他参照		【EF】 2
科目区分	専門科目						
授業形態	オンライン授業(複合型A)						
担当形態	単 独	【G】 【EF】					
施行規則に定める科目区分又は事項等							
サブタイトル	統治機構法総論及び国会				担当者	小林 伸一	
授業概要	【概要】	本講義は、前半で統治の原理を解説したうえで、象徴天皇制、戦争放棄・戦力の不保持を取り上げる。後半では、国会の組織と権能について、通説的な学説に従いながら講述する。					
	【到達目標】	受講者全員が統治の原理、象徴天皇制、戦争放棄・戦力の不保持、国会の組織・権能のそれぞれに関する基礎概念、基礎理論を修得する。そのうえで、解釈論上の論点に対する理論的な理解力身に付ける					
履修条件	本講義は、すべての受講生が憲法概論の単位を取得していること、並びに憲法統治Ⅱを履修することを前提に進める。						
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎ (よく当てはまる)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	- (当てはまらない)					
他科目との関連性	本講義は前半において、統治機構法全体を支える原理を取り上げる。内閣や裁判所について講述する憲法統治Ⅱも、このような原理を常に意識しながら進める。						
教科書	芦部信喜著・高橋和之補訂『憲法第七版』(岩波書店 2019年) 適宜、Google Classroom上に講義レジュメを提示する。						
参考書	高橋和之著『立憲主義と日本国憲法第5版』(有斐閣 2020年)						
評価方法	2回にわたる課題及び2回の中間テストに対する解答の成績を基に評価する。						
フィードバック方法	中間テストでは毎回、模範解答を提示する。節目節目で講述内容に対する受講生からの質問や意見を受け付け、これに回答する。						
評価基準	本講の趣旨・内容につき、これを十分に把握し、そのことが課題、中間テストに対する解答に顕著に反映されていると判断できる受講生は、「S」または「A」とする。講義内容の理解が必ずしも十分とはいえず、しかも解答上の表現が的確とはいえない受講生は、その程度に応じて「B」または「C」とする。講義内容に対する理解が明らかに不十分で、しかもそのことが解答内容・表現に如実に表れている受講生は、その程度に応じて「D」または「E」とする。正当な理由なく課題の解答をしなかった受講生は、「F」とする。						
その他	Google Classroomにおけるオンライン授業を的確に受講できるようネット環境を整えること。 予習・復習は、各120分程度を目安としてください。						

授業科目名	【G】	憲法(統治) I	区分	開講年次	【G】 2	単位数	【G】 2
	【EF】	憲法(統治) I	その他参照		【EF】 2		【EF】 2
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス 統治機構法の原理その1(権力的契機等)						
	予習:	35頁～43頁		復習:	権力的契機 正当性の契機 ナシオン主権 プープル主権		
2	統治機構法の原理その2(権力の抑制と均衡等)						
	予習:	13頁～17頁 297頁～299頁		復習:	権力の抑制と均衡 適正手続き 憲法の最高法規性		
3	象徴天皇制その1(統治権の総攬者等)						
	予習:	18頁～32頁 44頁～47頁		復習:	統治権の総攬者 日本国民統合・日本国の象徴		
4	象徴天皇制その2(国事行為等)						
	予習:	47頁～53頁		復習:	国事行為 衆議院の解散権の所在		
5	戦争の放棄						
	予習:	56頁～58頁		復習:	平和主義 戦時国際法 侵略戦争 自衛戦争		
6	戦力の不保持						
	予習:	59頁～67頁		復習:	個別的自衛権 集団的自衛権 自衛力論 長沼事件		
7	国会の地位その1(命令委任 自由委任 社会学的代表)						
	予習:	302頁～305頁		復習:	命令委任 自由委任 社会学的代表		
8	国会の地位その2(政治的美称説 総括機関説 形式的意味の法律 実質的意味の法律)						
	予習:	305頁～309頁		復習:	政治的美称説 総括機関説 形式的意味の法律 実質的意味の法律		
9	国会の地位その3(国会中心立法の原則 国会単独立法の原則)						
	予習:	307頁～309頁		復習:	国会中心立法の原則 国会単独立法の原則		
10	国会の組織						
	予習:	310頁～311頁		復習:	二院制 委員会制度		
11	選挙制度 国会議員の特権						
	予習:	311頁～320頁		復習:	公職選挙法 小選挙区制 比例代表制 不逮捕特権 免責特権		
12	国会の活動						
	予習:	320頁～323頁		復習:	召集 会期 定足数 表決数 国会法		
13	国会の権能その1(法律議決権 憲法改正発議権)						
	予習:	324頁～326頁 404頁～411頁		復習:	法律議決権 憲法改正発議権		
14	国会の権能その2(条約の承認権 財政監督権)						
	予習:	324頁～326頁 371頁～377頁		復習:	条約の承認権 財政監督権		
15	議院の権能						
	予習:	327頁～332頁		復習:	議院自律権 補助権能説 独立権能説 浦和充子事件		

科目コード B212-2-X